

第32回発達保障研究集会

2024.3.16—17

全国障害者問題研究会

日時 2024年3月16日(土)13時~18時

17日(日)9時半~12時

会場 京都教育大学

発達保障研究集会のお誘い

◎新自由主義は、社会の隅々に市場の論理を貫かせるために、発達保障が大切にしてきた平等、共同、民主主義を市場競争を妨げるものとして徹底的に排除します。福祉現場では効率性や合理性を追求する実践のマニュアル化が進み、教育現場でも PDCA サイクルによる実践の管理・統制が強められてきました。こうして自由な実践が制約されるなかでも、障害のある人たちのねがいを受けとめ、豊かな発達を保障しようと実践がねばり強く続けられています。

今回は、職員の育ちに目を向けることで、実践現場に広がる職員の個別化や分断を乗り越え、一人ひとりが実践の主体として育つとともに、仲間と学び合い、育ち合える職員集団をどのように作りだすことができるのかを深めたいと思います。市場の価値や論理では捉えられない、障害のある人のねがいをつかみ、私たちの発達保障実践の価値を明らかにしながら、人間らしい発達、生活、労働の中身を深めたいと考えています。私たちの実践を息苦しくさせている社会の構造を見すえながら、発達保障労働が社会的に承認されるための研究運動の課題を学び合いましょう。

本集会は、久しぶりの対面開催となります。じっくりと語り合い、学び合える集会となるよう準備を進めております。多くのお参加をお待ちしています。

研究推進委員長 河合隆平

《1日目》

■全体会 13:00~15:00

講演「発達保障実践における職員の育ちと集団化」

深谷弘和さん (天理大学)

教育・福祉を問わず、現在の実践現場では、貧困な条件のもとで多忙化に追われ疲弊するなかであって、なんとか障害のある人たちの豊かな発達や生活を保障しようと日々苦悩しながら実践に向き合っています。深谷さんは『障害者問題研究』や『みんなのねがい』でそうした現状や問題について論じてきました。今回の全体会では、新自由主義下の発達保障労働の価値と専門性についてお話していただきます。実践現場の困難とそれを引き起こしている新自由主義という社会構造・政治状況をふまえて、発達保障労働の価値と専門性が社会的に承認されるためには何が必要か、そして私たちの実践の展望と可能性について考えます。



■ 課題研究 15:30~18:00 3つの分科会のいずれかを選んでください

◎ 課題研究1 乳幼児期 乳幼児期を支える療育実践とは~並行通園の実践を通して考える

〈情勢報告〉藤林清仁さん(同朋大学) 保育・療育をめぐる政策のいま

〈課題提起〉富井奈菜実さん(奈良教育大学)

〈実践報告〉坪倉吉隆さん(京都・パーチェ) 子どもの生活を大切に~保護者支援、保育所との連携 ほか

〈討論〉

〈まとめ〉松島明日香さん(滋賀大学)

◎ 課題研究2 学齢期 子どものねがいを大切にする実践

〈実践報告〉

北川さちさん(奈良・特別支援学校) 小学部6年生 登校できなくなった子を受けとめて

塚田直也さん(視覚特別支援学校) 盲ろうの子どもとの2年間から

〈分科会討論〉 指定発言: 原田文孝さん、川地亜弥子さん

ほか

◎ 課題研究3 青年・成人期 優生保護法と結婚・子育て

〈課題研究基調提案〉細野浩一さん「優生裁判をめぐる状況と課題研究」

〈報告〉

小森淳子さん(岐阜支部) 「優生保護法の影響と障害者の結婚・子育て—体験と事例から」

本田瑞江さん(麦の芽福祉会 グループホーム パンシオンなないろ施設長) 「知的障害者の結婚・子育てと支援」

〈討論〉

《2日目》

■ 自由研究発表 18日(日) 9:30~12:00

グループに分かれて自由研究発表・検討を行います

自由研究締切後、どのような自由研究発表があるかをお知らせし、参加するグループを選択していただきます。

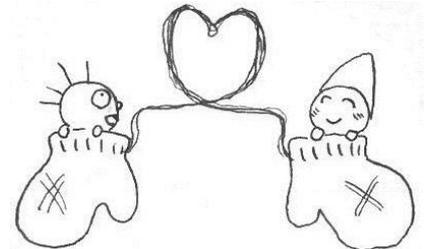
自由研究募集中! あなたもエントリーを。 この集会は全障研会員の自由で旺盛な研究活動の発表の場として「自由研究」を位置づけます。生活や実践の事実を多様に持ち寄りましょう。立場や職種を越え、地域を結んで、研究運動の担い手として育ち合う場としましょう。私たちの研究運動は、ねがいを束ねていくことで発達保障・権利保障の原動力を蓄えてきたことを、第57回大会基調報告も述べています。

自由研究を発表しようとする会員は、

A2 024年1月29日までにエントリー: 発表テーマと氏名、連絡先(メールアドレス、住所、電話番号)をメール、FAX、郵便などで全国事務局に文書で知らせる。折り返し自由研究発表要項が届きます。

A4 サイズ1枚の発表資料を作成し、期日までに送付する。提出期日 2024年2月29日(木)

これは、当日の発表資料として参加者に配付されたのち、会員に公表されます。



■ 参加申込方法 申込締切=3月11日(月) 午前9時

参加費: 会員3,000円/一般3,500円/学生・障害者1,000円

1. つぎのURLもしくはQRコードよりお申し込みください。

<https://form.run/@happoken2024>



2. 申込後、数分以内に自動送信のメールが@form.runから届きます。

あらかじめ@form.runからのメールが受信できるように設定してください。

届かない場合は全障研事務局に連絡してください。

※参加費は会場でお支払いください。

3. 宿泊が必要な人は各自、用意してください。事務局で斡旋はいたしません。

お問い合わせ info@nginet.or.jp 全国障害者問題研究会 全国事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-15-10 西早稲田関口ビル4F FAX: 03-5285-2603 TEL: 03-5285-2601